



広報

く に み

No. 497

2014

12

平成26年12月

『国見のたからもの』
No.7



阿津賀志山防塁国道4号北側地区に残る堀と土塁

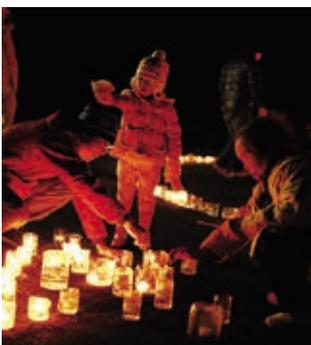
(所在地：国見町大字石母田字国見山下地内)

文治5年(1189)に源頼朝と奥州藤原氏が対峙した古戦場跡。奥州藤原氏により築かれた「阿津賀志山防塁(二重堀)」は、堀と土塁が全長3.2kmにわたってのびる要塞施設です。約800年前の合戦と800年間人々により守られてきた歴史を今に伝え、国見町の歴史性の根源とも言える場所です。

【問い合わせ：歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】

32 30 28 27 26 24 22 20 12 11 10 6 4 3 2 目次

～今月の表紙～



11月23日キャンドルパーティーでの一コマ。親子三代で来場いただき、キャンドルを点灯くださいました。でも、風がありなかなか火がつかみません。また、それも3人にとっては、思い出になるんでしょうね。

幼小中一貫授業	2
「きんぎょ笑顔」はばだけ翼！明るい未来へ！	3
平成26年度国見町表彰式	4
11月のイベント	6
秋の叙勲	10
あんぼ柿の復興に向けて	11
町からのお知らせ	12
復興のあしおと	20
保健だより	22
くらしの情報	24
笑顔のひろば(ママまつり)	26
まちのサークル紹介(習友会)	27
小さな天才たち(県北中学校3年)	28
まちのわだい	30
生涯学習つうしん	32
カレンダー	



横約6.5メートル

幼・小・中の子どもたちが共同で作あげた作品
世界でたった一つ。そして、町の宝（子ども）が作りあげた作品です。

午前中は、幼稚園では歌のお姉さんによるコンサート、小学校では絵本作家のあべ弘士さん、中学校では絵本作家の長谷川義史さん

もうと企画されました。

この事業は、町が平成24年度に小学校、25年度に幼稚園をそれぞれ一つに統合。幼稚園、小学校、中学校をそれぞれ1校としたことで、幼小中で連携した一貫教育が可能となったことから実施されました。

10月31日、国見町で初となる幼小中一貫教育の事業「きらきら笑顔！はばたけ翼！明るい未来へ！」（テーマは小学生作）が行われ、子どもたちは、協力して巨大アートを完成させました。

午後からは、国見小学校に幼稚園年長児、小学生、中学生総勢774人が集まり、県北中学校美術部がデザインした原画を、縦約4メートル、横約6・5メートルのちぎり絵にし、30班に分れて、制作しました。作業中は自然に、上の子が下の子の面倒をみるようになっていきました。

幼稚園児がトイレに行く時は、小学生が連れて行く、小学生がうまく貼れなければ、中学生がそっと手を差しのべる。上手にできれば、それぞれが声を掛け合う。見て、聞いて、ほのぼのとした温かい気持ちになりました。完成後巨大なちぎり絵は、子どもたちにお披露目され、体育館は歓声に包まれていました。また、学校ごとにダンスや合唱を発表しました。

の講演が行われました。

3

幼小中一貫教育の町

共に歩むべき明日のために



平成26年度 国見町表彰式



後列左から：浅野裕二さん、阿部秀男さん、村上晴夫さん、渋谷福重さん、阿部泰藏さん、大波芳一さん
前列左から：玉手幸平さん、吉田春夫さん、八島博正議長、太田久雄町長、梁取一男県北地方振興局次長、
佐藤正人福島北警察署長、大津利勝さん

長年の活動を称えて

17人を表彰

11月13日、観月台文化センターで平成26年度の町の表彰式が行われ、町の復興と発展に尽力された方々をたたえました。

式では太田久雄町長が致辞を述べ、受賞者に表彰状が手渡されました。町では昭和42年以来、町

の発展と町民福祉の向上に貢献され、顕著な功績のあった方々を表彰しています。今年度も国見町表彰条例に基づき表彰審査会において審議の結果、特別功勞表彰4人、功勞表彰10人、善行表彰3人が授彰の栄に浴されました。



晴れの受賞者

特別功労表彰

吉田 春夫さん

昭和46年4月から平成25年3月までの42年の長きにわたり消防団員として、防火思想の普及、団員の育成指導、消防施設の整備充実のために尽力するとともに、消防団長として団員を掌握し、地域住民の生活安全のために大きく貢献されました。

大津 利勝さん

昭和35年4月から平成13年3月までの41年の長きにわたり消防団員として、防火思想の普及、団員の育成指導、消防施設の整備充実のために尽力するとともに、分団長として団員を掌握し、地域住民の生活安全のために大きく貢献されました。

玉手 幸平さん

昭和47年1月から平成22年3月まで38年余の長きにわたり消防吏員として、部下職員の育成指導、技術の向上に尽力するとともに、消防本部幹部として消防業務執行体制の充実・強化に大きく貢献されました。

安藤 政治さん

昭和18年10月から昭和57年4月までの38年余の長きにわたり国鉄職員として勤務し、さらに藤田駅をはじめ各駅において、助役として勤務、安定的な地域輸送に大きく尽力されました。

功労表彰

村上 晴夫さん
 渋谷 福重さん
 阿部 泰藏さん

平成15年4月より国見町議会議員として12年間在職、渋谷福重さんにおいては、農業委員としても12年間在職し、地方自治の伸長発展に尽力されています。

赤坂 晃さん

平成9年11月より国見町桑折町有北山組合議会議員として17年余在職し、地方自治の伸長発展に尽力されています。

武田 欣也さん

平成11年5月より、15年の長きにわたり、国見町国民健康保険運営協議会委員として、国民健康保険の健全運営に寄与し、町政及び行財政の発展向上に尽力されています。

穴戸 三男さん

平成15年4月より、12年の長きにわたり、藤田光陽町内会長として町と町民との相互連絡を図り円滑な町政運営に貢献されています。

紺野 良一さん
 遠藤 一浩さん

昭和60年4月より、30年の長きにわたり、消防団員として地域の消防・防災活動や防犯活動の普及啓発等に努めています。

一條 ツヤさん

国見町に多額の現金を寄付されました。

阿部 秀男さん

国見小学校に実習農場として土地を寄付されました。

善行表彰

奥山 智彦さん

国見町に多額の現金を寄付されました。

浅野 裕二さん
 大波 芳一さん

献血の重要性を深く認識され、積極的に献血事業に協力し、150回以上協力されています。



つながる
灯りと灯り・心と心

11月23日観月台文化センターをメイン会場に6会場でキャンドルパーティーが開催され、イルミネーションに点灯されました。

観月台文化センターのステージ上に、県北中学校美術部の生徒さんが書いた下絵にペットボトルを再利用したキャンドルが並べられ、イルミネーションと共に会場は暖かい光に包まれました。

また、東京を中心に活動している福島出身のMANAMIさんによるライブや商工会青年部による「国見味噌おでん」、果菜米、、、くにみの「すいとん」、ホーリーバジル協会によるハーブティーが振る舞われ、会場はにぎわいをみせました。

12月23日には、「あつかし山ビッグツリー」、への点灯と第2回目の「キャンドルパーティー」が行われます。

<12月23日(祝)>

●あつかし山ビッグツリー点灯式&キャンドルパーティー

時間 午後4時から

場所 上野台運動公園(グリーンアリーナ923)

・イルミネーション表彰式

・MANAMIライブ

・ビッグツリー点灯、打ち上げ花火(午後5時)



なつかしい、小坂村青年団の団旗

旧小坂小学校お片付けプロジェクト

みんなの学校が、来年生まれかわります

11月15日、小坂地区の皆さん約80人が参加して、「旧小坂小学校お片付けプロジェクト」が実施されました。

来年、旧小坂小学校は、地域の憩いの場・介護予防のための軽運動機能を持った施設に生まれ変わります。今回のプロジェクトは、改修前に自分たちの学校を自分たちの手で片付けること、自分や家族

が過ごした小学校をもう一度見つめて欲しいとの思いで実施されました。

参加者は各教室を片付けながら、自分や家族が映っている写真などを見つけて、思い出を話しながら、片付けを行いました。最後には、何も無くなった教室を眺め、来年生まれ変わる校舎を後にしました。

森のおもちゃ
フェスティバル
in 国見
まちが
大きなおもちゃ箱

11月22日と23日の2日間、観月台の体育館で「森のおもちゃフェスティバル in 国見」が開催されました。両日とも天候にも恵まれ、県内外から多くの家族

連れが訪れました。特に宮城県からの家族連れが多く、会場は終日子どもたちの笑顔、笑い声が響きました。また、子どもと一緒に大人もおもちゃを手に取り、子どもの頃にタイムスリップ。どのようにして遊ぶのかを考えたり、木のぬくもりを楽しみました。さすがにボールプールの中で泳ぐ大人はいませんでした。が、もし、誰もいなかったら・・・。思いっきり、泳いでいたことでしょうか。そんな、子どもも大人もわくわくする2日間でした。



どこに、木のボール乗せる？



ママたちの文化祭

11月23日、観月台文化センターにおいて、国見町で初めての「ママまつり in 国見」が開催されました。初めて「ママまつり」と聞かれる方も多いでしょう。ママまつりは、6年前に東京で始まったママたちが中心の文化祭のようなイベントです。国見町でも、実行委員のママさんにいろいろとご協力を頂き開催することができました。

ステージでは、県北中学校吹奏楽部、国見町古典鑑賞会の琴の演奏やママと子どもによる着物ファッションショー、フラワーアレンジメントの紹介がステージを盛り上げました。



高橋友一さんによるフラワーアレンジメント。この枝が、右のクリスマスツリーに大変身

会場内では、子どもと一緒に施術を受けることができるハンドマッサージやおひるねアート、小物入れに飾りを付けるコーナーなど人気がありました。

◆国見町は子育て世代のママを応援します

森のおもちゃフェスティバルには2日間で3300人が来場し、ママまつりには2200人が来場しました。両方のイベントを訪れた方もいますが、子育て世代をターゲットにこれだけの方が国見町を訪れたことや宮城県や山形県からも来

着物ファッションショー

ていただいていることから、国見町の持つ地理的優位性を確認できたイベントとなりました。今後は、子育て世代をターゲットに国見の良さを口コミで伝えていただけるような、イベントに育てていきたいと考えています。



クラブスチアリーダーズ



みんなであいっしょに！

くにみ産業祭

11月8日・9日の二日間
上野台運動公園で、初めての「くにみ産業祭」が開催されました。昨年までは、伊達みらいの農業祭として開催されていましたが、今年は農業に商工業も加わり「みんなであいっしょに！くにみ産業祭」実行委員会が中心となり、準備を進めてきました。会場には約50のブースが展示し、来場者が舌鼓を打つ飲食ブースの他に、今回は町内企業のブースが設けられ、最新技術が紹介されました。

また、国見町と親交のあ

る北海道ニセコ町のじゃがいも、乳製品、岐阜県池田町の美濃いび茶、大分県国東市のみかん、カボスなどが販売され、初日で売り切れてしまう商品もありました。来場した方からは「美味しいと聞いていても、なかなか産地には行けない。地元でいろいろな美味しいものを買うことはいいこと」「今年の産業祭は人の出も多く、活気に満ち溢れている」「国見町に住んでいるのも、各企業が何を作っているのかかわらなかつたが、話を聞き、自分で見ると話されていました。」と話されていました。

農作物の品評会に、出品された農作物はあつという間に買い手がつく出来ばえでした。



東京くにもみ会



11月29日、東京平河町の「ルポール麹町」において、国見町に縁のある約250人が参加して東京くにもみ会が開催されました。町では復興・再生に向け、地域経済を活性化させるため道の駅を整備し、さらに町民の絆を確かなものとするために歴史を活かしたまちづくりを進めています。小さな町だけでは難しく、町を応援していただける多くの

サポーターの存在が大切と考えています。このイベントは、人口1万人の小さな町が、東日本大震災や福島第一原発事故からの復興・再生を果たし、将来に向け歩み続けるために必要な「交流人口」の増加を目指して開催しました。くにもみ会では、太田久雄町長のあいさつ、ご来賓の皆さまのご祝辞をいただいた後、懇談が始まり、同郷の人々と新たな出会いの場となりました。くにもみ会で出された料理の野菜は全て国産産物が使われ、商店街の美味しい加工品も並べられました。

国見町が誕生してからの懐かしいスライドや26年度上半期のイベントダイジェストも放映され、アトラクションでは町無形民俗文化財に指定されている内容春日神社の太々神楽が披露されました。神楽舞のステージ前には多くの方が集まり見入っていました。今回の東京くにもみ会は、町の現状を知っていたただくことを目的として開催しましたが、今後は、国見のサポーターとして応援していただく「ふるさと会」の立ち上げにつながるよう引き続き取り組んでいきたいと考えています。

秋の叙勲

42年にわたり消防 団員として活躍

元国見町消防団長の吉田春夫さん（第4）が平

成26年秋の叙勲の栄に浴され、11月7日に東京都で行われた叙勲伝達式にご夫婦で出席されました。

吉田さんは昭和46年4



瑞宝単光章
元国見町消防団長
吉田春夫さん（第4）

月に国見町消防団に入団し（第3分団第1部）、平成25年3月に退団されるまで42年間にわたり消防団員として活躍されました。

吉田さんは「家族の理解や協力、また周りの団員の支えがあり42年間消防団員として務めることができました」と話されました。特に記憶に残っていることをお尋ねしたところ「東日本大震災では不眠不休の活動をしたが、町内で犠牲者が出なかったことが不幸中の幸いでした」と話されました。

38年間安定的な 地域輸送に尽力

元藤田駅助役の安藤政治さんが、11月13日に東京で行われた叙勲伝達式に長男の司さんと出席されました。

安藤さんは、昭和18年に国鉄に入り、地元藤田駅をかわきりに、福島車掌区、会津長野駅、伊達駅などで38年間勤務し、その後輩の指導として瀬ノ上の

操作場で主任として勤務されました。

安藤さんは「戦中戦後の混乱期に敗戦からの復興は鉄道の復興からという意気で職場一丸となり頑張った。また、38年間無事故無違反で線路を守り抜いたという喜びと自負があります。38年間健康で最後まで仕事ができる

のも、良き先輩、優秀な後輩、単身赴任中も子どもを一人で育ててきた、亡き妻のおかげだと思っています」と話されました。

今回の叙勲については、「今まで真面目に頑張ってきたから、叙勲に繋がったのでは」と静かに話されています。



瑞宝単光章
元国鉄藤田駅助役
安藤政治さん（山崎館）

あんぽ柿の復興に向けて

あんぽ柿づくり体験・リンゴ狩り
&あんぽ柿産地応援事業

今年、国見町のあんぽ柿は町全域で加工再開ができませんでした。

国見町では、11月22日から23日にかけて、東京都品川区の「品川女性起業家交流会」と「ふくしま応援団『MOVE』」の2つを受け入れ、あんぽ柿への風評被害対策事業を展開しました。

「あんぽ柿づくり体験・リンゴ狩りツアー」

この体験ツアーは、「国見町女性100人応援団ツアー」や「国見町女性応援団」のアンケートで最も要望の多かった「あんぽ柿づくり体験」を具体化した事業です。

参加者があんぽ柿生産農家を訪れ、自らあんぽ柿づくりを体験することで、消



費者と生産農家が、それぞれの思いを共有することを目的とした事業です。

22日昼過ぎに到着した一行33人は、太田久雄町長の歓迎を受けた後、さっそくあんぽ柿生産農家へ。今回の事業に協力した農家は4軒。参加者は農家の手ほどきを受けながら、皮むきからくん蒸、柿干場で柿を干すまでの一連の作業を体験するとともに、作業の合間に農家との交流を行いました。そして23日は、真っ赤に色づいたリンゴの収穫体験。たわわに実ったリンゴ

を枝からもぎ取るこの新鮮さに、歓声が上がりました。

参加者からは「あんぽ柿のくん蒸の間に、とても温かいもてなしを受けた。大変な目にあっている農家なのに、どうしてこんなに優しいのかと胸が一杯になった」「震災後に農業を継ぐと決心した若者たちがいることを知って、彼らを心から応援しようと思った。帰ったらすぐに口コミで国見町のことを友人たちに伝える」などの声が寄せられています。

「あんぽ柿復興支援・ふくしま応援バスツアー」

23日に行われたもう一つの事業も、あんぽ柿生産現場を実際に見ながら、農家と交流することで相互理解を深め、風評被害を押しよくすることが目的の事業です。

関東圏の消費者や家族35人の一行は、23日午前にあんぽ柿生産農家を訪れ、あんぽ柿づくりの工程や出荷までに農家を取り組むきめ細かな作業の説明を聞きま

その後、国見東部高齢者

等活性化センターで太田久雄町長の歓迎を受けた後、あんぽ部会・大枝地区のお母さんたちの手づくりのおもてなしを受けました。

参加者からは「応援しようと思っただけなのに、国見町のお母さんたちの元氣さ、明るさに、こちらが励まされてしまった」「農家の話を聞いていたら、田舎の両親を思い出した。国見を応援しようと思っただけなのに、おいしい食べ物がいっぱいある国見町は素敵。町の人たちもその良さを再確認すべき」との声も聞かれました。



11月2日、国見町主催の「野崎洋光講演会」と「国見のおいしいレシピ・コンテスト」が観月台文化センターで開かれました。

野崎さんは古殿町出身で、東京・南麻布で「分とく山」を開店する一方、アテネ五輪では日本代表野球チーム長嶋監督の強い要望で総料理長に就任した経歴があります。

講演で野崎さんは「化学調味料を使わずに地元の新鮮な食材を食べることで免疫力が高まる。『いただきます』と食材に感謝しながら、国見産の『自慢』を食べることが大事」と話しました。講演会の後半では、野崎さんが考案した国見産のゴボウとニラを使った2品を参加者全員で味わいました。

また、午後は野崎さんを審査委員長に「国見のおいしいレシピ・コンテスト」が開かれ、約30点の応募の中から1次審査を通過した6団体が、自慢の料理を披露。審査の結果、「鶏ゴボウとキノコの和風キッシュ」を作った

渡邊恭子さん(桜の聖母短期大学)が金賞に選ばれました。

講評で野崎さんは「それぞれに工夫を凝らした作品。食の原点はお母さんの知恵が詰まった家庭料理。知恵は『わざ』です」と話しました。なお、金賞以外の結果は次のとおり。▼銀賞 椎根愛由美(桜の聖母短期大学)▼銅賞 山田安希、小黑志穂(県立相馬農業高校)▼努力賞 千葉弘美(国見町)、畠山文香(桜の聖母短期大学)、遠藤恵美(国見町)



【野崎洋光さんのレシピ】

●ゴボウの竜田揚げ(4人分)

材料 ・たれ[しょう油(大さじ3、酒(大さじ1)、おろしショウガ(小さじ1)、おろしニンニク(小さじ1/2)]…A ・ゴボウ(10cm×3本) ・片栗粉(適量) ・揚げ油(適量)

① たれを合わせておく ② ゴボウはよく洗い、皮付きのまま縦4等分に切り、棒などで叩いておく ③ ゴボウをAで揉む ④ ③の汁気を絞り、片栗粉をまぶし、180℃の油で揚げる

●ニラとトマトの卵焼き(4人分)

材料 ・[卵(3個)、水(50cc)、濃口しょう油(小さじ1/2)、塩(小さじ1/2)、こしょう(少々)]…A ・ トマト(小さめ1個) ・ニラ(5本) ・サラダ油(少々)

① トマトは湯むきして、小角に切る。ニラは小口に切る ② ボウルにAを入れ軽く溶き、①を入れ、サッと混ぜ合わせる ③ 卵焼き器(又はフライパン)で、だし巻卵を作る要領で巻く

【レシピコンテスト 金賞作品のレシピ】

●鶏ゴボウとキノコの和風キッシュ(4人分)

材料 ・タルト型(直径18cm) ・鶏ひき肉(100g) ・ゴボウ(60g) ・まいたけ(50g) ・ひじき(20g) ・しょう油(大さじ1) ・バター(大さじ1) ・サラダ油(大さじ1) ・卵(2個) ・生クリーム(100cc) ・チーズ(30g) ・パイシート(1枚半~2枚)

① パイシートは解凍し、タルト型よりも大きめに伸ばして敷く ② ゴボウは皮をこそげ、さかがきにして水にさらした後、水気を切る ③ ひじきは水で戻し、まいたけはほぐす ④ フライパンでサラダ油とバターを温め、ひき肉を中火で炒め、パラパラになったらゴボウを加え、炒める ⑤ ゴボウが透き通ってきたら、まいたけとひじき、しょう油を加えてさらに炒める ⑥ ⑤をバットなどに移して冷ます。冷めたら卵と生クリームを加え、混ぜ合わせる ⑦ パイに具を入れ、チーズを散らす ⑧ 180℃に温めたオーブンで30分ほど焼く

地元の自慢食材を大事に ～野崎洋光氏講演会・ レシピコンテスト～



福島県オリジナル米
“天のつぶ”を全国に発信
東北未来がんばっぺ大使
「秋吉久美子さん」来町



11月5日、消費者庁の「東北未来がんばっぺ大使」を務める俳優の秋吉久美子さんが来町しました。

この日の1か所目は、国見町の米の全量全袋検査場を訪れ、検査責任者の佐藤長一さんに検査工程や結果などを熱心に尋ねていました。

その後、福島県オリジナル米「天のつぶ」を生産する小坂アグリ株式会社を訪ね、天のつぶを試食しながら、朽木勝之社長らと米の風評被害への思いを語りました。

また、太田町長とも懇談。「福島県出身者として、福島をずっと応援する。福島の皆さんもそれぞれに頑張っていて、復興を成し遂げてほしい」と語りました。

この事業は、消費者庁が秋吉さんに東北未来がんばっぺ大使を委嘱し、東日本大震災で大きな被害を受けた福島、宮城、岩手の3県の農林水産業者の思いを伝えたり、安全性をアピールしたりする事業で、これまでに宮城県のイチゴ農家や岩手県の水産業者たちとの対談を行っています。なお、福島県では、国見町が初の訪問先です。

お待たせしました。国見の秋の自慢です ～羽村市産業祭でトップセールス～

国見町は、11月1日から2日にかけて開催された第45回羽村市産業祭に、出展しました。

太田久雄町長をはじめ、認定農業者、ミスピーチ、伊達みらい農協、町商工会らが国見町の秋の自慢の産品を販売しました。

開会式に先立ち、太田町長は並木心羽村市長らにあいさつ。これまでの町への支援と配慮に感謝しました。

また、開会式で太田町長は「首都圏の消費者に国見町産の安全・安心を強く訴え」とともに、

引き続き国見町の魅力を発信する。今後も応援をお願いしたい」とあいさつ。

国見町のブースには、多くの市民が訪れ、持参したリンゴ、カキ、新米などがとても好評でした。

購入した人たちからは、「今年もおいしいリンゴを待っていた」「農産物や特産品を購入することで被災地を応援したい」との声が寄せられました。



お客さんにおもてなし



認定農業者の渋谷憲道さん

国見町合同町政懇談会



11月14日、町長と公立藤田総合病院職員、認定農業者、町内企業者、商工会青年部員などと町の町政についての意見交換を行う懇談会が約40人の出席で開催されました。

懇談会では、関係団体の代表から、それぞれが抱える課題や町政への要望などの意見が活発に出されました。

人権講演会 in 国見

「三陸の被災地から 命の大切さを伝える」

宮城県女川町の「震災語り部」が、震災当時の状況、そして、二度と同じような犠牲者を出さない女川のまちづくりを伝え、そこから、命の大切さを考えます。

同時開催
障がい者就労施設
等による、製造品
の販売コーナーを
設けます。
ぜひ、ご利用くだ
さい。

- ・日 時 平成 27 年 1 月 17 日(土)
午後 1 時 30 分から午後 3 時 (開場午後 1 時)
- ・場 所 国見町観月台文化センター 大研修室
- ・講 師 一般社団法人女川町観光協会 阿部真紀子 氏
- ・参加申込 参加希望者は、電話・FAX・Eメールにより、お名前、連絡先、参加人数を、保健福祉課社会福祉係までお知らせください。

※この機会に「人権」のことを皆さんで考えてみましょう。

◆問い合わせ 保健福祉課 社会福祉係 ☎ 585-2793

臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金の申請は、お済みですか？

●申請期限は、平成 27 年 1 月 5 日(月)です。

●2つの給付金

平成 26 年 4 月より、消費税率が 8%に引き上げられたことにより、臨時的な措置として 1 回限り

所得の低い方へ「臨時福祉給付金」(1 人につき 1 万円)、

子育て世帯に「子育て世帯臨時特例給付金」(子ども 1 人につき 1 万円) が支給されます。

申請期限が間近ですので、該当される方は、早めに申請されますようお知らせします。

●支給対象者

・臨時福祉給付金

町県民税が非課税の方が対象 (ただし、ご自身を扶養されている方が課税されている場合などは、対象外です。)

・子育て世帯臨時特例給付金

平成 26 年 1 月分の児童手当を受給されている方が対象

※ご自身が対象となるか、制度のことなど不明な点については、お問い合わせください。

◆問い合わせ 保健福祉課 社会福祉係 ☎ 585-2793

町の奨学生募集

町では、経済的な理由で修学することが困難な方に無利子で奨学資金の貸付けをしています。奨学資金には、在学中に貸付ける修学資金と入学時に貸付ける入学支度資金の二種類があります。

◆修学資金

▼貸付額（月額）

◇高校 1万円以内

◇高専 1万5千円以内

◇大学 2万円以内

▼貸付期間 平成27年4月から最短修学期間

▼返還方法 卒業後6か月後から10年以内。無利子

▼入学支度資金

▼貸付額

◇高校 15万円以内

◇大学 25万円以内

▼貸付方法 平成27年4月に入学支度資金として一括貸付

▼返還方法 平成27年4月から修学期間内に返還。無利子

◆募集人員 どちらの資金も若干名

◆申込受付期間

平成27年1月5日(日)から13日(木)まで(ただし、土、日、祝日を除く)

◆申込先 学校教育課(高校と高専への進学予定者は、中学校へお申し込みください)

◆その他 申込書は学校教育課、中学校にあります。

◆問い合わせ

学校教育課学校教育係

☎ 585-2892

平成26年度桑折町・国見町交通安全町民大会

平成26年度桑折町・国見町交通安全町民大会が11月22日、桑折町立醸芳中学校体育館において開催されました。

第1部では、福島県警察音楽隊による迫力ある演奏とカラーガード隊の魅力ある演技が披露されました。

第2部では、交通事故犠牲者に対する黙とうや、大会長(桑折町長)らによるあいさつ、交通安全功労者などの表彰が行われました。また、大木戸地区交通安全母の会会長岡田セイ子さんらによる交通安全に関する提言の発表があり、参加者は交通事故ゼロへの思いを新たにしました。

◆表彰受賞者(敬称略、国見町分のみ)

○大会長桑折町長・福島北警察署長連名表彰

・交通安全功労者(個人)

小島重一、志村裕美

・交通安全優良団体・事業所

医療法人博寿会村上医院

○福島北警察署長・桑折地区安全運転管理者協会会長連名表彰

秋元造園(株)

国見ガス住宅設備(株)

○全日本交通安全協会会長表彰交通栄誉賞「緑十字銅賞」

・優良運転者

木村正義、佐久間弘子

○福島県警察本部長・福島県交通安全協会会長連名表彰

・交通安全功労者

花井忠

・優良運転者

野口久、齋藤幸夫、佐藤喜代治

・交通安全優良学校

国見町立国見小学校



大木戸地区交通安全母の会会長 岡田セイ子さん

除雪作業の協力のお願い

町では例年、冬期間の通勤・通学、生活道路の確保のため、町内土木業者の協力により、降雪量の多い時には早朝より除雪作業を実施しています。

幹線道路を優先しつつ、町内全域にわたり町民の皆さんの足の確保に努めています。

～効率的な除雪のために～

●路上駐車は、除雪作業の妨げとなります。緊急時にも支障になりますので、路上駐車は絶対しな

いようご協力ください。また、歩行者及び車の走行の支障になるので、雪を道路に出すことはおやめください。

●除雪作業で宅地の出入り口などに寄せられた雪は、それぞれ片付けくださるようお願いいたします。多くの皆さんが通行する幹線道路を優先させ、末端部まで除雪できないこともありますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

◆問い合わせ 建設課管理係 ☎ 585-2972

県北都市計画地区計画 (藤田日渡地区) 変更案の縦覧

町では、交流の場（道の駅）配置計画等変更に伴う、計画区域の見直しのため、県北都市計画地区計画変更案として取りまとめたので、次のとおり縦覧いたします。

▼都市計画を決定する土地の区域 大字藤田字日渡二の一部

▼縦覧場所 建設課

▼縦覧期間 12月11日(木)から12月25日(木)



◆問い合わせ 建設課管理係 ☎ 585-2972

水道工事当番店

年末年始の水道修繕工事当番店は次のとおりです。

月 日	指 定 店 名	電話番号
12月27日(土)	(有) 齋久設備	585-2310
28日(日)	国見ガス住宅設備(株)	585-2137
29日(月)	根本建設(株)	585-1153
30日(火)	(有) 高城工業	529-2222
31日(水)	(有) 後藤設備	585-3103
1月1日(木)	(有) 齋久設備	585-2310
2日(金)	国見ガス住宅設備(株)	585-2137
3日(土)	根本建設(株)	585-1153
4日(日)	(有) 高城工業	529-2222

◆問い合わせ 上下水道課 水道係
☎ 585-2997

ごみの収集について

●年末年始ごみ収集日程

年末年始のごみ収集日程は次のとおりです。

◇年末…12月30日(木)まで

◇年始…1月5日(日)から

◇1月の粗大ごみ…7日(水)と21日(水)

●伊達地方衛生処理組合清掃センターへ

直接搬入する場合

年末年始の受付日時は次のとおりです。

◇年末…12月30日(木)まで

◇年始…1月5日(日)から

◇受付時間…午前8時40分から午前11時30分

午後1時から午後4時

(※12月30日のみ午後3時まで)

◆問い合わせ 住民生活課住民防災係

☎ 585-2116

大躍進！敢闘賞に輝く

第26回ふくしま駅伝

第26回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会が11月16日、白河市をスタートし福島県庁を目指す16区間95.1kmのコースで開催されました。国見町チームは、総合第33位、町の部では第14

位の成績で、昨年よりも8位総合順位を上げる健闘で敢闘賞を受賞しました。チームの大躍進と敢闘賞の受賞を果たして凱旋した選手たちは、来年の更なる飛躍を誓いました。



町内一周駅伝大会

～11チームが国見を駆ける～

11月2日、8区間19kmを駆け巡る国見町内一周駅伝競走大会を開催しました。今大会には計11チームが出場し健脚を競いました。レースは1区を首位でリレーした藤田Aチームが激しい競り合いを制し優勝に輝きました。

結果と出場チームは次のとおりです。◆優勝：藤田A（記録1時間7分33秒）、準優勝：森江野、第3位：あつかし◆区間賞：①大槻航（藤田A）②松浦貴昭（森江野）③齋藤亘将（あつかし）④澁谷菜々子（あつかし）、⑤齋藤潤（森江野）、⑥鈴木耀里（藤田A）、⑦鈴木悠（大枝）、⑧高橋篤輝（藤田A）



国見町ソフトボール スポーツ少年団駅伝競走大会 ～19チームが国見に集う～



11月16日、国見町ソフトボールスポーツ少年団主催による駅伝大会が開催されました。

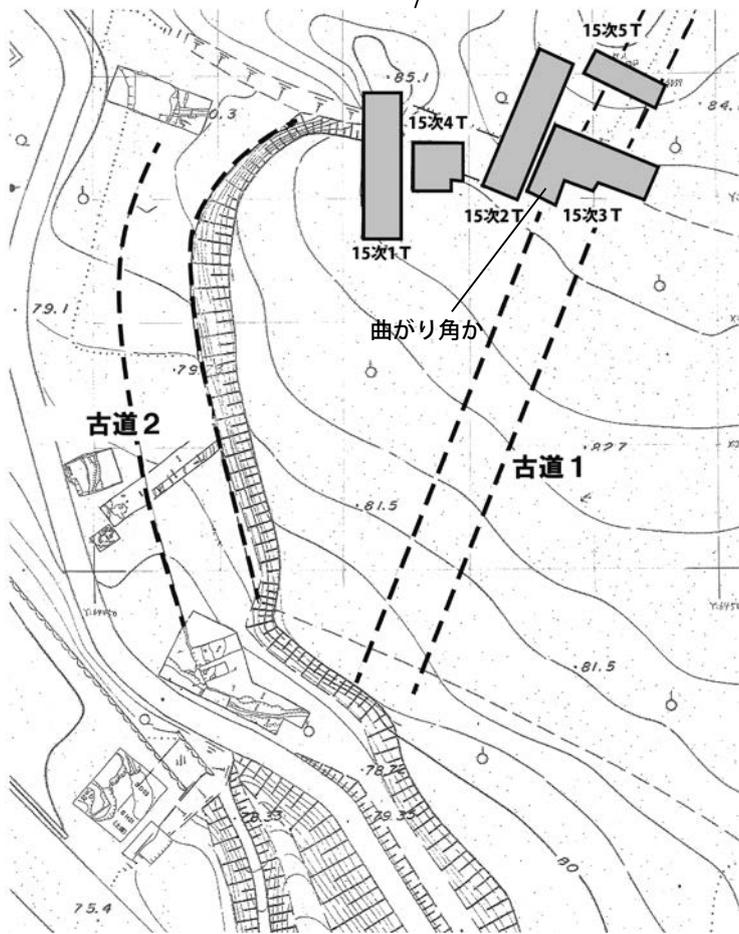
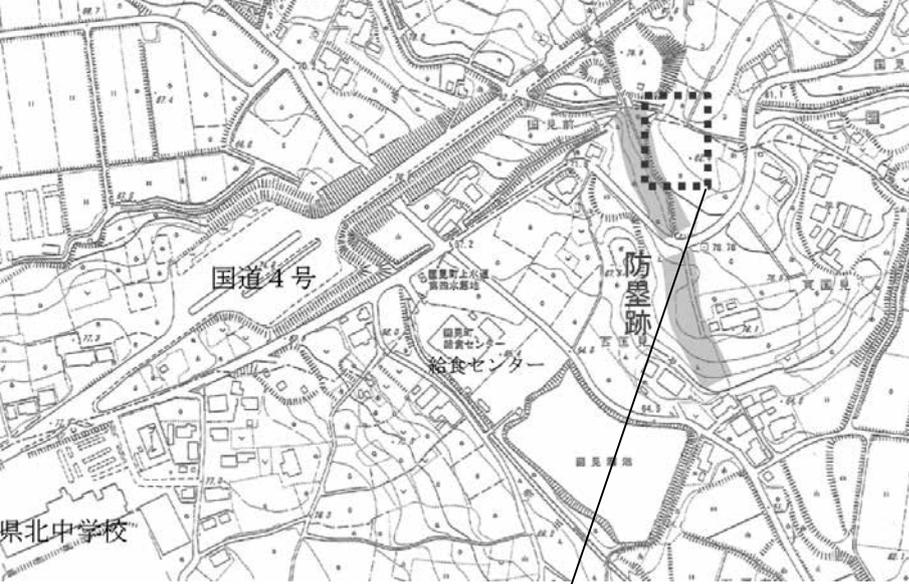
29回目を迎える本大会では町内外から19チームが集いました。

ソフトボールの練習の合間に駅伝の練習に励んできた選手たちは冷たい秋風に負けない力強い走りを見せ、沿道からの声援に応えました。結果は次のとおりです。

◆優勝：野田、準優勝：誠友、第3位：国見A

◆区間賞：2区高橋敦也（国見A）、3区本田直也（国見A）

古道跡を発見 国史跡 「阿津賀志山防塁」 第15次発掘調査



今回のトレンチ

国見町教育委員会では、国史跡「阿津賀志山防塁」の史跡追加指定を目指した範囲確認調査事業を続けています。
第7年目となる今年度も第15次発掘調査を10月8日から11月21日の期間、森山字東国見地区にて実施しました。11月15日には現地説明会を開催し、県内外から約60人が参加しました。
今回の調査では、防塁に

近接する2本の古道跡が見つかりました。
古道1は、幅約3・5mの直線的にのびる道跡で、江戸時代の絵図から奥州道中と推定されます。古道2は、阿津賀志山防塁が築かれた時代の道跡と考えられ、交通の要衝に立地した当時の様相が明らかになりました。
◆問い合わせ 生涯学習課
☎585-2676

阿津賀志山防塁とは？
文治5年（1189）源頼朝率いる鎌倉軍による奥州侵攻は、東北各地で戦闘が展開され「奥州合戦」と呼ばれています。阿津賀志山防塁は、鎌倉軍を迎え撃つため奥州藤原氏が築かせた全長3・2kmの要塞施設であり、この合戦で最大の激戦となった古戦場跡です。



古道が見つかったトレンチ



多くの見学者が集まった現地説明会

平成 25 年度住宅除染 空間線量率が 43%減少へ 地表面は 49%の減少



平成 25 年度事業で実施しました住宅除染の効果についてお知らせします。減少率が下表のとおりとなりました。

地上 1 m 地点の空間線量率では、除染前の平均が 0.33 μ Sv/h、除染後の平均が 0.18 μ Sv/h と、42.8%（調査平均）減少しました。地表面では除染前の平均が 0.45 μ Sv/h、除染後の平均が 0.17 μ Sv/h と 59.2%減少しました。

【単位： μ Sv/h】

	件数	空間線量率（地上 1 m）			表面線量率（地表 1 c m）			
		除染前	除染後	減少率	除染前	除染後	減少率	
全体平均	1,049 件	0.33	0.18	42.8%	0.45	0.17	59.2%	
方部別	藤田方部	360 件	0.32	0.18	41.7%	0.52	0.17	62.2%
	小坂方部	310 件	0.37	0.19	46.9%	0.48	0.17	61.8%
	森江野方部	190 件	0.34	0.18	45.2%	0.42	0.17	57.4%
	大木戸方部	60 件	0.24	0.14	38.5%	0.29	0.13	51.1%
	大枝方部	129 件	0.25	0.16	34.5%	0.32	0.15	51.4%

※ 減少率は、それぞれ個別の減少率の平均で算出しています。

全量全袋検査が終了 すべての米が測定下限値以下

福島県産米の安全性の確保と一層の信頼性向上のため、すべての米を対象とした全量全袋調査は終了しました。今年で 3 年目を迎え、国見町内産を中心に全 68,382 袋（30kg 詰）の検査では、基準となるスクリーニングレベル 60 B q /kg を超える米は無く、すべてが測定下限値 25 B q /kg 以下の結果となり、安全性が高いことが確認されました。検査にご協力いただきました皆様へ御礼申し上げます。

住宅除染の進捗状況

住宅除染の実施状況をお知らせします。（11 月 29 日現在）

方部	平成 26 年度計画分			平成 25 年度 実施分	除染完了 合計
	事前モニタリング	除染着手	除染完了		
藤田方部	618 件	477 件	456 件	360 件	816 件
小坂方部	165 件	10 件	2 件	310 件	312 件
森江野方部	255 件	226 件	183 件	190 件	373 件
大木戸方部	280 件	179 件	154 件	60 件	214 件
大枝方部	68 件	68 件	68 件	129 件	197 件
合計	1,386 件	960 件	863 件	1,049 件	1,912 件

全国ママさんバレーボール 大会へ出場

10月30日、「第26回全国ママさんバレーボール大会いそじ大会」に福島県代表チームのメンバーとして出場する鈴木登美子さんに激励金を贈りました。鈴木さんは大会参加の喜びと意気込みを示し、激励に応えました。大会は11月14日から16日にかけて茨城県ひたちなか市で行われました。



全国大会参加の喜びを胸に

第2回和太鼓フェスティバル 〜復興へ笑顔とエールを〜

11月30日、観月台文化センター体育館において、和太鼓フェスティバルが開催されました。町内からは錦町太鼓保存会、町外からは山木屋太鼓をはじめとする4団体が出演し、迫力のある鼓動で観客を魅了しました。

また、漫才新人大賞を受賞した「母心」を始めとする「みちのくボンガーズ」が勢ぞろいし会場を盛り上げました。



工業統計調査にご協力ください

毎年、全国一斉に行われている工業統計調査を、今年も12月31日現在で実施します。

この調査は、製造業を営む事業所を対象に、事業所数や従業員数、製造品出荷額などを調べるもので、地域経済における製造活動の状況を明らかにし、製造企業の育成など行政施策の基礎資料として活用します。

調査の方法は、県知事から委嘱された調査員が、12月中旬以降調査票の記入などのお願いに訪問することとなっています。ご記入いただいた内容は統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確にご記入ください。調査へのご協力をよろしくお願いいたします。

◆問い合わせ 企画情報課 ☎ 585-2927

農業委員会の動き

11月20日定期総会が開催され、次のとおり確認されました。

- ・農地所有権移転 2件
- 賃貸借 2件
- 使用貸借 2件
- 合意解約 3件
- ・農地転用（市街化区域） 1件
- ・農地利用集積計画の決定

12月の農業委員会定例総会は次のとおりです。傍聴においでください。

- ・日時 12月18日(困) 午後1時30分
- ・場所 観月台文化センター大研修室

◆問い合わせ 農業委員会 ☎ 585-2890

年末年始交通事故防止 県民総ぐるみ運動が実施されます

12月10日(水)から1月7日(水)まで
スローガン

「知らせよう

早めのライト あなたから」

●運動の基本

高齢者の交通事故防止

●運動の重点

- ・夕暮れ時や夜間の交通事故防止
- ・全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ・飲酒運転など悪質・危険な運転の根絶

*** ニコニコ相談会 ***

対象者	実施日	実施時間	会場
国見町在住の妊婦 国見町在住の乳幼児及びその保護者	2月4日(水)	午前10時から 午前11時30分	子育て支援センター (藤田保育所内)

【実施内容】 身体計測、栄養相談、子育て相談等について保健師、栄養士がお待ちしております。
 《持参するもの》 母子健康手帳、お子さんの飲み物（水筒にいれて）を忘れずに！
 《申し込み方法》 前日まで保健福祉課または藤田保育所（☎585-2374）に電話でお申し込みください。

*** 乳児健診 ***

該当児	実施日	受付時間	会場
・3か月児（平成26年10月生まれ） ・9か月児（平成26年4月生まれ）	2月26日(水)	午後1時15分から 午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】 医師の指導、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて
 9か月児は、歯科衛生士による歯に関するお話も予定しています。
 《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

*** 3歳6か月児健診 ***

該当児	実施日	受付時間	会場
平成23年7月1日から 平成23年9月30日生まれの幼児	2月19日(水)	午後1時30分から 午後1時45分	森江野町民センター

【健診内容】 内科と歯科の医師の診察、生活保健指導、視力・聴力検査などを実施します。
 心理判定員による相談・指導・・・子育てに関する不安や悩み等、お気軽にご相談ください。
 健診該当者には後日健診票を郵送します。
 《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

食育シリーズ

町では食生活改善推進員の皆さんと栄養士が出向いて、くにみ幼稚園の子ども達を対象に食育教室を開催しています。11月は5回実施いたしました。

年長組 テーマ「バランスよく食べよう」



年少組 テーマ「手洗いの大切さについて」





健康コラム ノロウイルスによる感染性胃腸炎に注意しましょう

1. ノロウイルスとは

ノロウイルスは手指や食品などを介して、経口で感染し、ヒトの腸管で増殖し、嘔吐、下痢、腹痛などを起こします。

2. 原因食品

- ◆加熱が不十分な二枚貝
- ◆調理従事者の手指等を介してウイルスに汚染された食品

3. 症状

- ◆潜伏期間（感染後症状が現れるまでの期間）：1日から2日
- ◆症状：吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、微熱

感染しても発症しない場合や軽い風邪のような症状の場合もあります。

4. 予防方法

手洗い（予防の基本です）

- ◆調理を行う前、食事の前、トイレに行った後、下痢等の患者の汚物処理やオムツ交換を行った後（手袋をして直接触れないようにしていても）には必ず行いましょう。

食品の加熱

- ◆加熱調理する時は、中心までしっかり火を通しましょう。
二枚貝の調理は中心部まで十分（85 から 90℃で 90 秒間以上）に加熱しましょう。

調理器具類の洗浄・消毒

- ◆調理器具等は洗剤などを使用し十分に洗浄した後、次亜塩素酸ナトリウム（塩素濃度 200ppm）で浸すように拭くことでウイルスを失活化できます。

また、まな板、包丁、へら、食器、ふきん、タオル等は熱湯（85℃以上）で1分以上の加熱が有効です。なお、二枚貝などを取り扱うときは、専用の調理器具（まな板、包丁等）を使用するか、調理器具を使用の都度洗浄、熱湯消毒する等の対策により、他の食材への二次汚染を防止するよう、特に注意するよう気をつけましょう。

【参考】次亜塩素酸ナトリウム（200ppm）の作り方（※使用直前に作る）



1 lの水をペット
ボトルに入れる

+



ペットボトルのキャップ（4ml）
に塩素系漂白剤を入れる

詳しくは、厚生労働省HP「ノロウイルスに関するQ&A」をご覧ください。
<http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html>



お知らせ

家屋解体の際には、「滅失届」を！

固定資産税は、毎年1月1日現在の土地や建物の所有者に課税されます。特に家屋を取り壊した際には「家屋滅失届」の提出が必要となります。届け出がない場合には、確認ができません。翌年度も引き続き課税されることにもなりかねませんので、ご注意ください。印鑑を持参のうえ、年内中の届出をお願いします。なお、

法務局へ取り壊しの登記(滅失登記)が完了している場合には、「滅失届」の提出は不要となります。

☎ 585・2779

第37回福島自衛隊音楽祭

- ▼日時 平成27年1月24日 第1回公演午前10時から (開場午後9時15分)
- ▼第2回公演午後2時から (開場午後1時15分)
- ▼場所 福島県文化センター大ホール
- ▼入場無料 (満員の場合入場制限あります)
- ▼駐車場 松川河川敷駐車場(無料シャトルバス有り)
- ▼陸上自衛隊福島駐屯地広報室

☎ 593・1212 (内線203)

1月10日は「110番の日」です！

県内の110番は、地元警察署ではなく、すべて

福島県警察本部内にある通信指令室につながる事件・事故専用の緊急電話です。110番の通報要領は、ま

☎ 582・2151

「税務署から個人事業者の平成26年分消費税確定申告に関するお知らせ」

平成26年4月1日から消費税(地方消費税含む)の税率は8%です。

平成26年分(平成26年4月1日を含む課税期間)の消費税及び地方消費税の確定申告書を作成するためには、帳簿等において、課税取引を適用税率ごとに区分して集計する必要があります。

【注意してください】

- 課税取引に対する適用税率は、
 - ①平成26年3月31日以前は5%
 - ②平成26年4月1日以後は8%ですが、平成26年4月1日以後に行われる取引であっても、経過措置により5%が適用される場合があります。
- 帳簿等では、非課税取引等についても区分する必要があります。消費税法の改正内容については、国



《心配ごと相談》

・開催日及び相談員

- 8日(困) 富塚美貴子 さん
瀬戸 亮子 さん
- 22日(困) 後藤 清一 さん
木村 正義 さん

・場所 観月台文化センター 第2和室
・時間 午前9時から正午

《障がい者相談》

- ・開催日 20日(四)
 - ・場所 観月台文化センター 第2和室
 - ・時間 午前10時から午後4時
- ※障がい者に関する様々な相談を受付しますので、ぜひご利用ください。

1月の相談会

税庁ホームページ（www.nta.go.jp）をご覧ください。

多重債務・貸金業に関する相談窓口

福島財務事務所では、返済しきれないほどの借金を抱え、お悩みの方々からの相談に応じています。抱えている借金の状況をお聞きし、必要に応じて弁護士・司法書士などの専門家に引き続きを行います。相談は無料です。お気軽にご相談下さい。

また、国や県の登録を受けずに貸金業を営む、いわゆる「ヤミ金融」には十分

ご注意ください。ご利用されている貸金業者の登録状況に関する問合せや不正に利用されている預貯金口座に関する相談も受け付けています。

▼相談窓口 福島財務事務所 理財課 福島市松木町13の2

▼受付時間 月曜日から金曜日（祝日、年末年始除く）午前8時30分から正午、午後1時から午後4時30分（原則として）

☎533・0064
（多重債務相談窓口直通）

金融犯罪被害防止等のための出前講座

福島財務事務所では、地域のコミュニティ活動や各種団体の会合などにお伺いし、「なりすまし詐欺」等の金融犯罪被害に巻き込まれないよう、日頃から注意していただきたい内容などを、わかりやすくご説明いたします。

講演料は無料ですので、お気軽にお問い合わせ下さい。

☎福島財務事務所理財課
535・0303



広報くにみに掲載された写真を希望する方は、企画情報課☎585-2927までご連絡ください。

戸籍の窓口

10月21日～11月20日受付分

●結婚おめでとう●

清野 正人さん (宮東)
神田亜矢子さん



●誕生おめでとう●

高橋 友香ちゃん (藤田光陽)
陽介さん 美智子さん

石川 晴大ちゃん (藤田宮前)
新一さん まゆさん

木下 隼斗ちゃん (板橋)
大介さん 景子さん

●おくやみ申し上げます●

- 安藤 秀志さん 50 (前田)
- 安藤 トヨさん 90 (前田)
- 阿部 秋家さん 77 (大木戸)
- 後藤 クラヨさん 91 (太田川)
- 渋谷 フサさん 83 (上野)
- 菊池 秀子さん 80 (石母田西)
- 菊池 ヤスさん 92 (山崎耕谷)
- 菊池 正明さん 77 (第12)
- 八巻 きみ子さん 85 (山崎北)
- 竹田 セツ子さん 72 (国見の里)
- 佐藤 武さん 76 (駅前)
- 笠松 ウメさん 77 (山根)
- 阿部 吉三さん 85 (泉田下)
- 高橋 ユキさん 92 (山崎館)
- 八巻 キイさん 78 (徳江北)
- 菊池 茂さん 90 (石母田原)
- 村上 吉三さん 94 (第9)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯 (平成26年10月30日現在)

人口	9,807人 (△9)
男	4,708人 (△2)
女	5,099人 (△7)
世帯	3,396世帯 (+1)

※ 広報くにみでは住民基本台帳人口を掲載しています。

戸籍の窓口からのお知らせ 毎週木曜日は住民生活課戸籍係窓口業務を 午後7時まで延長しています

《窓口延長の日》 12月11日、18日、25日
1月8日、15日、22日、29日

《交付できる証明書等》住民票・戸籍証明書、印鑑登録証明書の交付、印鑑登録、戸籍の届出

※取扱いできない手続き 転入・転出・転居等の住所異動の届出、税証明書等の交付はできません。

※詳しくは、戸籍係までお問い合わせください。

☎住民生活課戸籍係 ☎585-2115



笑顔のひろば

ママまつり
in くにみ
～ママたちの文化祭～



1



2



3



4



7



5



6



8

1 県北中学校吹奏楽部 2 ももたんと一緒にはい、チーズ。 3 ありがとうございます 4 みんな、見てる？ 5 国見町古典鑑賞会 6 クラップスチアリーダーズ 7 ママ、見てみて。 8 ようかいウオッチ第1は、僕にまかせて 9 みんなでにっこり、気分はカウボーイ



9



まちのサークル

VOL.37

習友会

プロフィール

- ・代表者 渡辺愛子
- ・活動日 月2回(水曜日) 午7時から
- ・主な活動場所 観月台文化センター
- ・会員数 10人
- ・会費 3,000円/月
- ・連絡先 ☎ 585-2658 飯塚佳俣

習友会は昭和45年頃、現渡辺愛子会長と先輩方の尽力により発足し、四十数年の歳月がたったそうです。会員の増減等の変遷はありましたが、発足当時から網代先生にご指導をいただきながら、共に歩み現在に至っているそうです。月2回の練習日には、夜7時に会員が集まり、練習が始まります。家で書いてきた半紙を先生に見ていただく人、直ぐに練習に取り掛かる人、内容はそれぞれ違っても楷書・行書・隷書・かな等の決まりごとを勉強

しながら、一人ひとり自分の目標に向かっていきます。お手本をよく見たつもりでも仕上がった紙面には自分のクセがはつきり出てしまい「つもり書き」に苦心しながら様々な思いが書き来そうです。

そうしながらも1年間の発表の場でもある文化祭。作品を完成させるまで大変な事もあります。全員で出展する事を、励みにし、楽しみながら出展します。

長い間指導いただいている網代先生は、多くの要職に就いており、大変にお忙しい先生ですが、練習を休まれる事はないそうです。

また、時には、会員の皆さんよりも生徒さんよりも早く来られて机をセットしたり、練習中に交わすジョークのおもしろさはまた格別で、親しみのある先生です。お伺いした時も、教室には笑いが絶えませんでした。

会員の皆さんは、今後とも心のよりどころとして学ぶ意欲を持ち続けたいと話していました。興味のある方、見学に行ってみませんか。

県北中学校 (3年生)



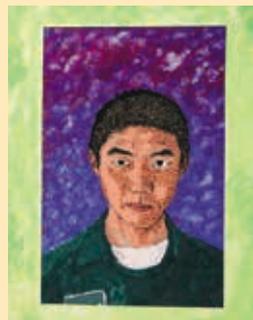
中山莉瑠



志村瞭太



小林 恵



斎藤 潤

小さな天才たち



お弁当と笑顔をお届けます

笑顔とあったかい気持ちを 配達します

10月29日、JA伊達みらいふれ愛グループさくら会が、町内に住む77歳以上の一人暮らし、82歳以上の二人暮らしの高齢者世帯に手作りのお弁当を配達しました。さくら会のボランティアさんがお弁当を届けると、皆さん、ぱあっと顔を輝かせ「いつも美味しいお弁当ありがとう」と言われ、ボランティアさんにも笑顔が見られました。



県北魂みせてやる！

青少年育成町民会議 奨励金交付

11月18日、国見町青少年育成町民会議（会長 太田久雄町長）は、須賀川市で開催される福島県中学生新人卓球大会県大会に出場する県北中学校女子卓球部（部長 田島亜美さんほか7人）に対し健闘を祈り奨励金を岡崎忠昭教育長から交付しました。



4年ぶりに街をねり歩く

4年ぶりに 神輿・山車が三地区を駆け巡る

11月3日小雨の中、大木戸・高城・山根地区で4年ぶりに神輿・山車が出て例大祭が開催されました。

山車は各町内会で所有しており、神輿の後に続きました。山車には子どもたちも引手として参加し、各家々を巡りました。神輿・山車が訪れた家々では、神職による剣の舞の奉納などがありました。



今年もありがとうございました。

ありがとうございました 大切にに使わせていただきます

11月6日、吹田市東山田地区公民館、新芦屋自治会が来庁し、3回目の寄附をいただきました。寄附は、地区納涼祭で町産の桃を販売した収益の一部と、東山田地区公民館文化祭で設置した義援金箱に集まった義援金です。吹田市とは、東日本大震災発生後に下水道の復旧のために職員を派遣してもらったのが縁となり、これまで交流を続けています。



あ、昔はよくやったな

昔を思い出し ～石臼で作業～

11月10日、国見の里で入居者などが参加し「石臼を楽しむ会」が開催されました。

これは、福島県北石工組合福祉事業の一環として行われ、石臼を使い自分たちでコーヒー豆を挽き、挽いた豆で美味しいコーヒーを頂きました。また、小坂の佐藤石屋さんが、参加した約200人に目の前で蕎麦をうち、ふるまいました。



カえったら イえの人に よ口しくね

「税を考える週間」 街頭キャンペーン

11月12日、ハシドラッグ国見店で「税を考える週間」に合わせ、街頭キャンペーンが開催されました。

キャンペーンでは太田町長が一人ひとりに、今年の「税に関する作品コンクール」の受賞作品が印刷されているPR紙入りのカイロを手渡し、啓発を行いました。また、くにみももたんもキャンペーンに参加し啓発のお手伝いをしました。



このチョコバナナいくら？

おみせやさん いらっしやいませ♪

11月14日、くにみ幼稚園で「お店やさん」が行われました。年中・年長児は金魚すくい・綿あめ・クレープ屋などのお店を出しました。園児が全て手作りし、「いらっしやいませ〜」と大きな声で本物さながらの客寄せをしていました。お客役の年少児も手作りのお金を握りしめ買い物をしました。かわいいお店やさんは大繁盛でした。



蕎麦打ち1年生、でも出来ばえは大人なみ

今回も温かい心と お蕎麦ありがとうございました

11月16日、上野台仮設住宅に飯館村民ら約50人が集まり、埼玉県の上野台仮設住宅から蕎麦のふるまいを受けました。今回は入所者の他に仮設でお世話になっている方々をお招きしました。ただ食べるだけではなく、蕎麦打ち体験もあり、蕎麦打ちに悪戦苦闘する姿も見られましたが、会場は笑いが絶えず、穏やかな雰囲気の中美味しい蕎麦を頂きました。



1億円ってこんなに重いんだ！

出張租税教室 in 国見小学校

11月21日、国見小学校で租税教室が6年生を対象に開かれました。町の税務課職員より児童が参加できる選択形式のクイズなどで税金の仕組みを学びました。また、1億円の模造紙幣に実際に触れたりする体験もしました。最後には児童から質問が出るなど、税金に関心を持ち、大切さを実感することができました。



今年も美味しいお蕎麦ごちそう様でした

新そばまつり 小坂まちづくりの会

11月23日、小坂の農村総合センターで小坂まちづくりの会主催のそば祭りが開催されました。

当日打ち立てのそば450食は完売。来場者は新そばの味、のど越しを楽しみました。今年は、蕎麦の他にキャンドルに絵づけする体験コーナーもあり、子どもたちは一足早いクリスマス気分を味わいました。



作文発表する齊藤眞緒さん

「子どもが大切にされる環境」で育む青少年
第15回青少年健全育成推進町民大会

11月22日「第15回国見町
青少年健全育成推進町民大

会」が「みらいホール国見」で開催され、約200人が参加しました。大会では太田久雄町青少年町民会議会長のあいさつ、牧野善茂県北地方振興局長・菊地義之福島北警察署桑折分庁舎所長の祝辞がありました。その後、青少年育成に貢献した団体及び個人、町・県の「家庭の日」作品（作文・絵画・ポスター）コンクールの入賞者の表彰、最優秀



国見町教育委員会生涯学習課
(観月台文化センター)
☎(585)2676 FAX(585)2707
E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
http://www.town.kunimi.fukushima.jp/kangetsudai/

行事のお知らせ

- 12月12日 金 3学級合同学習
- 13日 土 子ども和楽器体験教室①
- 16日 火 子ども移動図書館(国見小2年生)
- 17日 水 子ども移動図書館(国見小1年生)
- 18日 木 読書ボランティア研修会
- 20日 土 子ども和楽器体験教室
「若い芽のコンサート」
- 21日 日 こどもまつり
- 24日 水 国見つ子わんぱく広場
少年仲間づくり教室
- 25日 木 ブックスタート
- 29日 日 休館(～1月3日)
- 1月5日 月 休館日

作文の発表がありました。さらに、今年度の大会宣言があり満場の拍手で承認されました。引き続き、記念講演では福島大学学長参与(前学長)入戸野修氏を講師に招き、『子どもの気持ちが大切にされる環境作り』(町・地域、そして大人・子どもが一緒に行動する鍵は)と題し講演をいただきました。

田廣子
○家庭の日作品コンクール(最優秀賞のみ)【作文の部】
齊藤眞緒(国見小3年) 中野心裕(同3年) 菊地奈那果(同4年) 渡辺一華(同6年) 田中和希(県北中1年) 佐藤優空(同3年)【絵画の部】中野心那(国見小1年) 武澤実夢(同3年) 八島遼馬(同5年)【ポスターの部】佐藤友美(県北中2年)

◎受賞者(敬称略)

○青少年町民会議表彰

【青少年育成団体】森江野地区スポーツ振興会【青少年指導者】佐久間広昭・吉



マジックを取り入れながら講演する入戸野修氏

平成27年
国見町成人式

【期 日】平成27年1月11日(日)
【会 場】観月台文化センター 大研修室
【日 程】受付 午後0時30分
式典 午後1時30分
記念パーティ
午後2時40分から午後3時30分
【その他】該当者には案内状を送付します。
※町外在住者で出席を希望される方は、生涯学習課へお申し込みください。

「簡単クッキングパーティー」 成人学級健康料理教室

11月14日、成人学級生19人参加のもと、日本製粉株式会社クッキングパートナーの進藤靖子氏を講師にお迎えし、昨年に引き続き「簡単クッキング」を実施しました。今回は「塩鍋」「納豆サラダ」「ちくわ納豆揚げ」「ゴマごぼうスティック」をメニューに調理しました。



鍋は具材を入れる順番が大事

くにみの芸術の祭典 第43回国見町文化祭

今年で43回目を数える国見町文化祭は、10月12日に音楽芸能発表会が開催され、参加者たちは日ごろの練習の成果を披露し、詰めかけた観客を魅了しました。

また、11月1日から2日にかけては総合展示会が開催され、会場は力作が所せましと並び、多くの来場者で賑わいました。

寒い季節を華やかに 寄せ植え教室

町民講座「寄せ植え教室」は10月30日と11月12日に受講生14人が参加し実施しました。

小賀坂ひとみ氏（ハーブぷりえーる講師）を講師に、「ハーブと竹炭を使った寄せ植え」、「クリスマス寄せ植え」を体験。ハーブは多くの種類があり、剪定、挿し木の仕方、料理に使う



バランスがむずかしいのよね

方法などを学習しました。寒い季節を華やかに彩る寄せ植えができました。

古典芸能に触れる！ 子ども和楽器体験教室

子どもたちが和楽器を体験し、日本の伝統文化を身近に親しむため、古典鑑賞



コンサートに向け猛練習中

会（高橋幸子会長）の指導を受け、7月から開催しています。小中学生14人の教室は、琴や三味線の美しい音色を重ねながら、12月に開催される「若い芽のコンサート」の発表に向けて一生懸命練習しています。

◆若い芽のコンサート
日時 12月20日(土)

午後1時から4時

場所 観月台文化センター
大研修室



体育館のステージで華麗な舞を披露

募集

町民講座 工芸教室～ミニチュア民家づくり

【日時】

- 第1回 2月 5日(困) 午前10時から午前11時30分
- 第2回 2月 19日(困) 午前10時から午前11時30分
- 第3回 2月 25日(困) 午前10時から午前11時30分

【場所】 観月台文化センター

【講師】 ふるさと工房 井上秋月氏

【内容】 茅葺き平屋のミニチュア民家づくり
(壁かけタイプ)

【定員】 15人程度 (町内在住、町内職場に勤務する方)



※イメージ写真

【材料費】

3,000円程度

【持ち物】

木工用ボンド(速乾)、はさみ

【申し込み】

1月5日(土)まで



く に み カ レ ン ダ ー

日	月	火 9	水 10	木 11	金 12	土 13
		・広報くにみ 12月号発行日	・いきいきサロン 第3 (午後1時半~)	・いきいきサロン 藤田 (午前10時~) 耕谷 (午後1時半~) ・戸籍窓口延長日 (午後7時まで)	・いきいきサロン 第8・第9 (午後1時半~) ・3学級合同学習 ・ももたんFM	
14 ・衆議院選挙 ・地藏庵そばまつり	15 ・いきいきサロン 泉田下 (午後1時半~)	16 ・いきいきサロン 石母田 (午後10時~) 徳北 (午後1時半~) ・乳幼児健診 1歳6か月 ・障がい者相談	17 ・いきいきサロン 第1 (午後1時半~) ・ニコニコ相談会 ・粗大ごみ回収日	18 ・いきいきサロン 第2 (午後1時半~) ・戸籍窓口延長日 (午後7時まで)	19 ・いきいきサロン 大木戸 (午後1時半~) ・ももたんFM	20 ・若い芽のコンサート
21 ・こどもまつり	22 ・いきいきサロン 板橋 (午前10時~) 高城 (午後1時半~) くにみ幼稚園 国見小学校 終業式 東北中学校	23 天皇誕生日 ・ピクツリー点灯式 	24 ・いきいきサロン 貝田 (午後1時半~) ・国見っ子 わんぱく広場 ・少年仲間づくり教室	25 ・いきいきサロン 泉田中 (午前10時~) 大枝 (午後1時半~) ・乳幼児健診 3・9 か月 ・心配ごと相談 ・税金等納期限 ・戸籍窓口延長日 (午後7時まで)	26 ・いきいきサロン 源宗山 (午前10時~) 光明寺 (午後1時半~) ・ももたんFM ・仕事納め	27
28 	29	30 ①年内ごみ収集最終日 ②年内ごみ直接搬入最終日 (午後3時まで)	31 ・ごみ収集休み 	1/1 ・ごみ収集休み 	1/2 ・ごみ収集休み ・ももたんFM	1/3
1/4 ・国見町消防団 出初式	1/5 ・いきいきサロン 川内 (午前10時~) 山崎 (午後1時半~) ・ごみ収集年明開始 ・仕事始め	1/6 ・いきいきサロン 内谷・鳥取 (午後1時半~)	1/7 ・いきいきサロン 太田川 (午後1時半~) ・クロージング パーティー ・粗大ごみ回収日	1/8 ・いきいきサロン 藤田 (午前10時~) 耕谷 (午後1時半~) ・心配ごと相談 くにみ幼稚園 国見小学校 始業式 東北小学校 ・戸籍窓口延長日 (午後7時まで)	1/9 ・いきいきサロン 第4 (午前10時~) 第8・第9 (午後1時半~) ・ももたんFM ・広報くにみ 1月号発行日	1/10



放送日	放送内容
12/19	町のシンボルにピクツリーが浮かび上がる

放送日	放送内容
12/26	初詣の作法、教えます
1/2	2015年、新年のごあいさつ
1/9	冬に味わう、絶品スイーツ

あ と が き

今年もあと少し。年々、お正月がきたかと思うと、師走がやってくるのが早い気がします。同じ1年なのですが……。今年も1年間広報くにみを読んでいただき、ありがとうございました。来年も、よろしく願いいたします。(N.K)